

株主・投資家の皆さまへ

第 **85** 期 **通期**

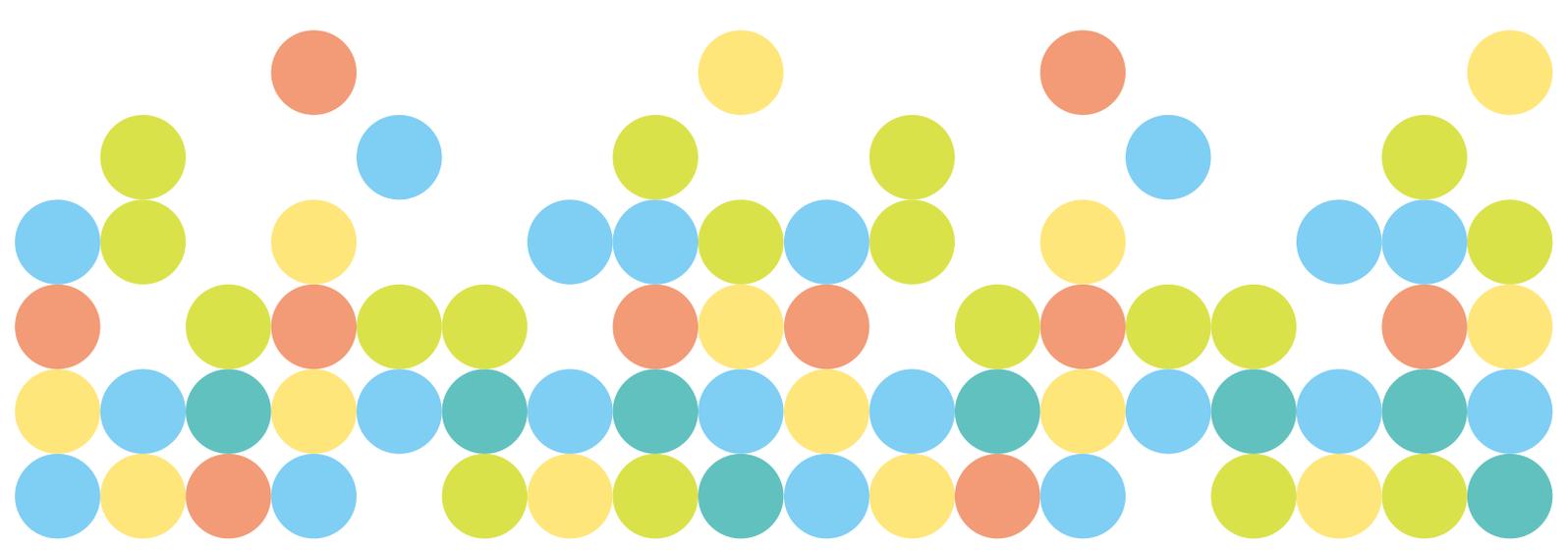
大和証券グループ ビジネスレポート

2021年4月1日～2022年3月31日



大和証券グループ本社

Daiwa Securities Group Inc.



株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

大和証券グループでは、昨年4月より、2023年度までを対象期間とした3カ年の中期経営計画～“Passion for the Best” 2023～を策定いたしました。「未来を共に創るベストパートナー ～Be with you～」をスローガンとし、基本方針である、「クライアントファーストとクオリティNo.1の実現」、「ハイブリッド戦略による新たな資金循環の確立」、「デジタルとリアルとのベストミックスの追求」の実現に向け、全役職員が一丸となって取り組んでいます。

中期経営計画初年度となる2021年度は、資産管理型ビジネスモデルへの転換が着実に進捗すると共に、ハイブリッド戦略の推進により、付加価値の高い商品・サービスの創出や収益構造の多様化も進展し、順調な滑り出しとなりました。

2021年度の株式市場は、世界的な経済正常化や新政権への期待の高まりから日経平均株価が30,670円と1990年8月以来31年振りの高値を記録した一方、新型コロナウイルスの感染拡大や地政学リスクの高まりにより調整局面を迎える等、一進一退の展開が継続した1年でした。

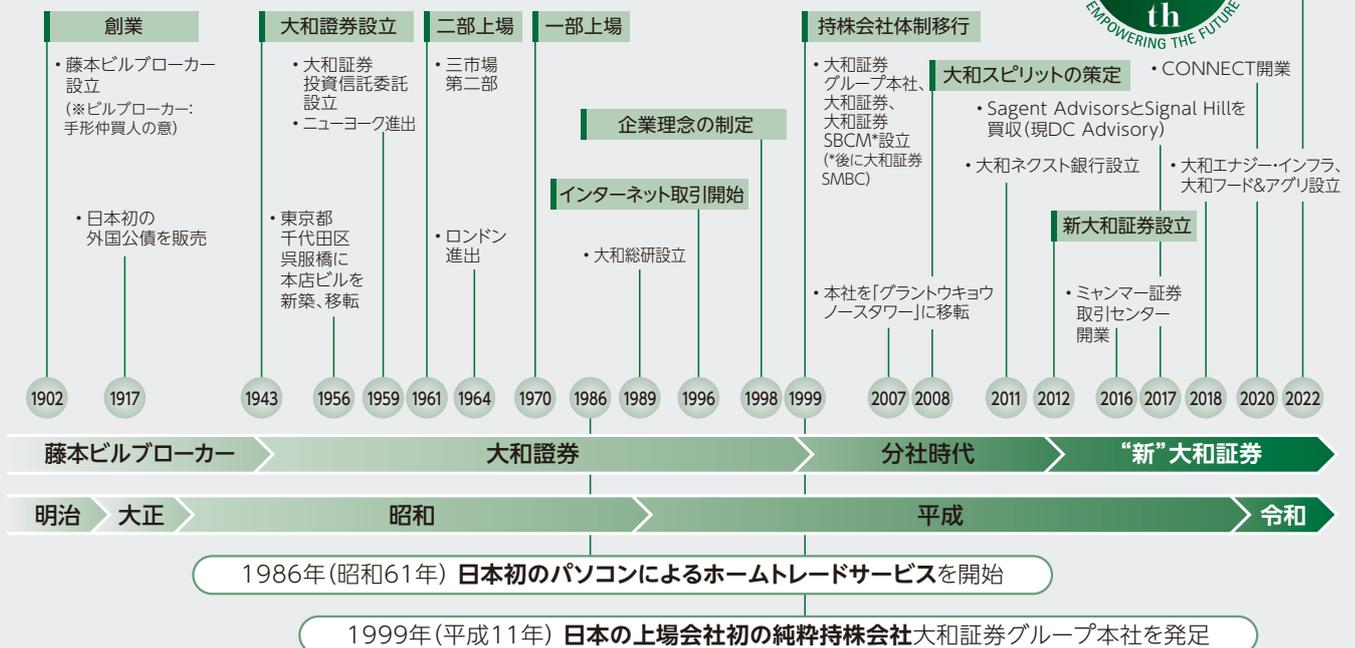
このような環境下、グループ連結業績は、純営業収益5,020億円、経常利益1,358億円、最終利益を示す親会社に帰属する純利益は948億円となりました。株主の皆さまへの利益還元につきましては、通期の配当を1株あたり33円(中間配当17円、期末配当16円)とし、配当性向の実績値は52.3%となりました。

中期経営計画2年目となる2022年度は、SDGs/ESGの観点を活かした商品・サービスの拡充を進めると共に、ハイブリッド戦略により創出されたオルタ

■ 大和証券グループのあゆみ

1902年の創業以来、120年の歴史の中で培ったDNA

＝時代の先を行く先進的な取組みにより、資本市場の発展に貢献





グループ中期経営計画“Passion for the Best” 2023

概要につきましては、当社IRサイトよりご覧いただけます



ナティブ資産をはじめ新たな商品・運用の選択肢の提供を進めてまいります。

また、当社グループは、本年5月に120周年の節目を迎えました。これもひとえに、株主の皆さまをはじめとするステークホルダーの皆さまのご支援の賜物であり、心より御礼申し上げます。

引き続き、金融・資本市場を通じた社会および経済の発展に資すると共に、全てのステークホルダーの皆さまに必要とされる存在となるべく、サステナブルで豊かな社会の実現のための新たな資金循環の仕組みづくりにグループを挙げて取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後もなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2022年6月



株式会社大和証券グループ本社
執行役社長 CEO

中田 誠司

■ 中期経営計画～“Passion for the Best” 2023～ スローガン・基本方針

2021～2023年度 中期経営計画 “Passion for the Best” 2023

未来を共に創るベストパートナー
～ Be with you ～

基本方針

No.1
クライアント
ファーストと
クオリティNo.1の
実現

ハイブリッド戦略に
よる新たな資金
循環の確立

デジタルとリアル
のベストミックスの
追求

ステーク
ホルダーの
価値・効用の
最大化

サステナビリティへの取り組み

コーポレート戦略
財務・資本/リスクマネジメント/
コンプライアンス/人事/海外

財務情報

業績概況

2021年度の営業収益は前年度比7.5%増の6,194億円、純営業収益は前年度比7.6%増の5,020億円となりました。販売費・一般管理費は同3.4%増の3,865億円、経常利益は同17.9%増の1,358億円、これに特別損益、法人税等および非支配株主に帰属する当期純利益を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、同12.5%減の948億円となりました。

リテール部門では、投信フレックスプランが引き続き好調で株式投信の募集・販売額が増加したほか、

ラップ口座サービスでは、契約額の増加により当連結会計年度末の契約資産残高は過去最高となりました。ホールセール部門は、グローバル・インベストメント・バンキングの純営業収益がセグメント情報開示を開始した2010年度以降で最高となりました。アセット・マネジメント部門では、大和証券オフィス投資法人の連結子会社化、また、公募投資信託の運用資産残高が資金純増と時価の上昇により増加したことなどから、純営業収益・経常利益ともに、セグメント情報開示を開始した2010年度以降で最高となりました。

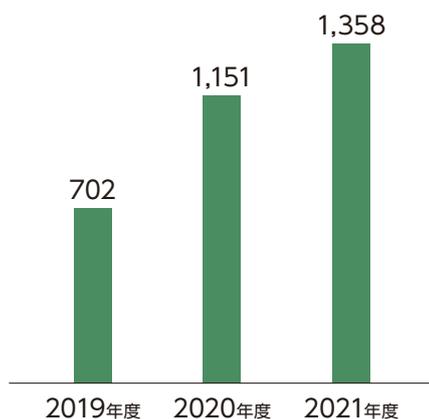
純営業収益

(単位:億円)



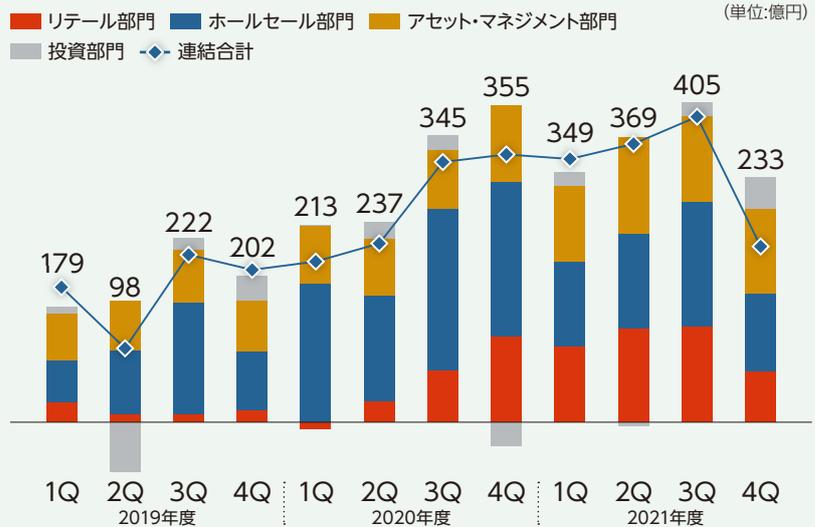
経常利益

(単位:億円)



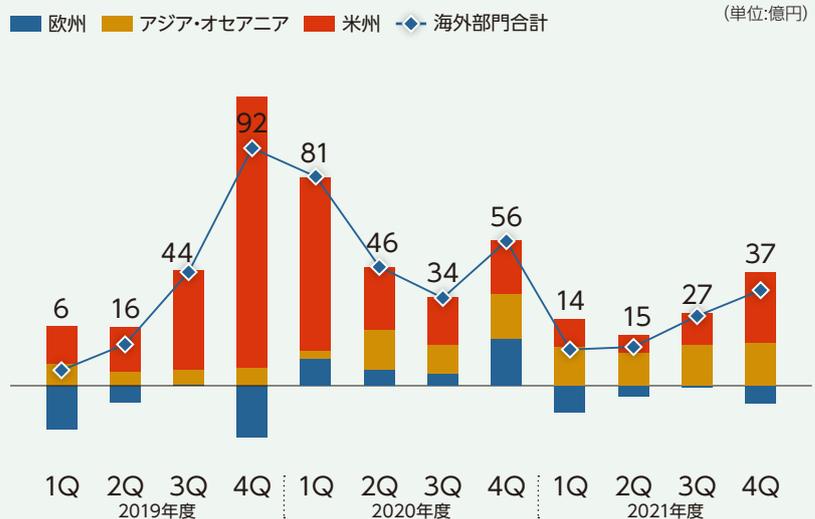
セグメント別経常利益

(単位:億円)



海外部門地域別経常利益

(単位:億円)



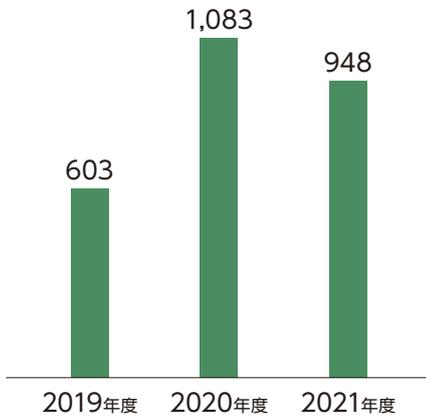


IRメールサービスのご登録はこちら(ご登録・購読は無料)
当社IRに関する情報をご指定のメールアドレスにお届けします!

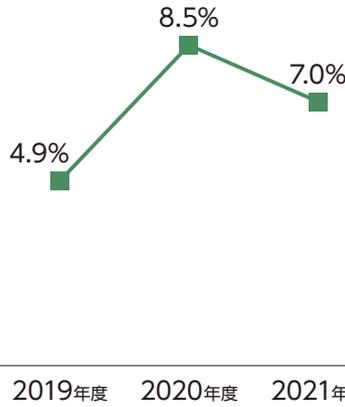


親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:億円)

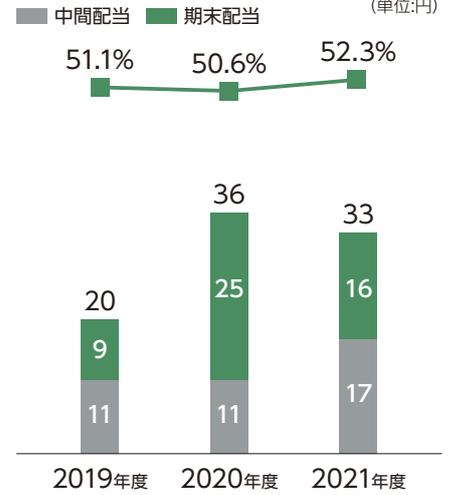


ROE



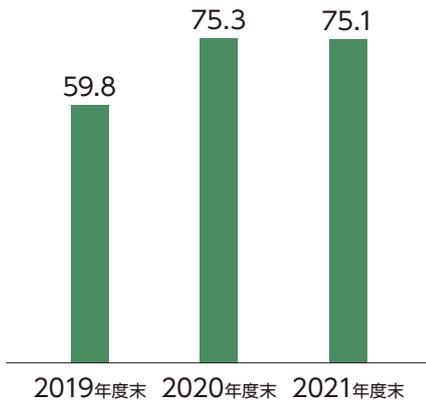
1株当たり配当金/配当性向

(単位:円)

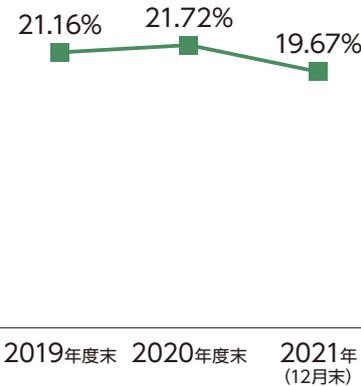


預り資産 (大和証券)

(単位:兆円)



連結総自己資本規制比率



信用格付け

(2022年3月末現在)

S&P	
大和証券グループ本社	BBB+
大和証券	A-
Moody's	
大和証券グループ本社	Baa1
大和証券	A3

市場環境

- 当期前半の国内株式市場は、新型コロナウイルスを巡る状況や日米の経済指標および米国の金融政策への警戒感から弱含む場面がありましたが、国内外の経済正常化や新政権への期待の高まりから、日経平均株価は9月14日に約31年ぶりの高値を更新(30,670.10円)しました。
- 2022年に入ると、米国の金融引き締めが急ピッチに進むとの見方や、ウクライナを巡る地政学リスクが相場の重荷となり、3月には日経平均株価は25,000円を割り込みましたが、月後半にかけては、ロシアとウクライナの停戦協議進展への期待、米国株式市場の反発や円安の進行が好感され、株価は上昇しました。
- 当期末の日経平均株価は27,821.43円、TOPIXは1,946.40ptとなりました。

国内指標、米ドル/円レート



トピックス

大和証券グループ本社による

個人投資家向けオンライン会社説明会の開催

2021年度下期の個人投資家向け会社説明会は、オンライン形式で開催し、大変多くの方にご視聴いただきました。

当社ホームページの「株主・投資家情報」からもご視

聴いただけますので、ぜひご覧ください。

今後も株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションの更なる充実を図っていきます。



▶ アーカイブ配信中! インターネットセミナー

大和インベスター・リレーションズ主催 「個人投資家向け会社説明会」

2022.3.2開催
常務執行役 CFO 佐藤 英二



プレゼンテーション資料(PDF)はこちら <https://www.daiwa-grp.jp/ir/presentation/>



大和証券グループの入社式を開催



2022年4月1日、入社式を開催し総勢402名が新たに当社グループの一員となりました。新入社員に向け、大和証券グループ本社執行役社長中田誠司が、次のメッセージを送りました。なお、本年の入社式は、新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で、3年振りに新入社員が一堂に会する集合形式で開催しました。



証券会社の社会的使命は、証券市場を通じて、経済の発展、持続可能な豊かな社会作りに貢献していくことです。皆さんには、今日からその大きな社会的使命を担う大和証券グループの一員として、それぞれの業務に取り組んでいただきます。

大和証券グループには、今年で120周年を迎える歴史の中で新しいことを次々と実現してきた「パイオニア」精神があります。その上で、現在の大和証券グループにおける中期経営計画の事業戦略の基本方針は、「クライアントファーストとクオリティNo.1の実現」、「ハイブリッド戦略による新たな資金循環の確立」、そして年々高まっているDX対応の重要性、必要性を踏まえ「デジタルとリアルのベストミックスの追求」を3本目の柱としています。

また、大和証券グループは、経営戦略の重要テーマとしてSDGsを組み込み、目指すべき姿として「2030Vision」を策定しています。「三方よし」という言葉がありますが、企業の全てのステークホルダー、株主・お客様・お取引先・社員およびその家族・社会全体が、企業とウィンウィンの関係になり、お互いに共生し、新たな価値を創造していく事が求められているわけです。今後も、「貯蓄からSDGsへ」という考え方をベースに、新たなお金

の使い方、資金循環の仕組みを創出していきたいと思います。

こうした大和証券グループの発展を実際に支えていくのは、社員の皆さん一人ひとりの力です。そこで、仕事に対する基本的な心構えを三点伝えます。

一点目は「知識・ナレッジ」の習得です。時代の変化とともにお客様の価値観が多様化する中、お客様が抱える課題に対して最適なソリューションを提供するためには、高い専門能力が必要です。

二点目は、「スキル・テクニック」を磨くということです。学んだナレッジをフルに活用し、お客様にベストソリューションを提供する事でこそ、知識を質の高い技術へ転嫁し、仕事のクオリティを引き上げることができます。

最後に、最も重要なのが「マインド」です。お客様に真摯に誠実に向き合う「顧客マインド」、コンプライアンスを守る「リーガルマインド」、何が何でもやり遂げる「セルフマインド」の3つです。この3つのマインドが揃って、初めて本当の意味で「クオリティNo.1」と言えます。

皆さんには、私たちと共に日本および世界を代表する素晴らしい真の「超一流の会社」を目指し、頑張ってくださいと思います。皆さんの成長と活躍を大いに期待しています。

文化放送キャリアパートナーズ 就職情報研究所「就職ブランドランキング」

2023年卒・前半 総合順位 3位



IRメールサービスのご登録はこちら(ご登録・購読は無料)
当社IRに関する情報をご指定のメールアドレスにお届けします!



社会課題の解決を視野に

SDGsに資するビジネスを積極的に展開

当社グループは、過去10年以上にわたり、社会課題の解決に資する金融商品の開発と提供に尽力してきました。こうした取組みをさらに加速させるべく、2021年5

月には「2030Vision」を公表し、資金循環の仕組みづくりを通じたSDGsの実現に貢献してまいります。

2021年度下期の取組みの一部をご紹介します。

国内外の発行体からSDGsに資する様々な債券を引受け

近年、SDGs/ESGへの取組みに対する投資家の注目が高まる中、当社グループは、SDGsに資する様々な債券の引受けを行っています。以下では、3つの案件をご紹介します。



トランジションボンド発行

日本航空株式会社 (JAL)

【2022年3月発行】

同社は初めての「SDGs債」の起債に際し、「省燃費機材への更新」を資金使途とするトランジションボンドを発行しました。航空運送事業運営において最大のCO₂排出源である航空機からの排出量削減に正面から向き合う姿勢を明確に示しています。本発行により、航空運送事業におけるトランジションの推進と最終的な脱炭素化に向けた同社の取組みが、さらに強力に推進される予定です。

サステナビリティボンド発行

阪急阪神ホールディングス株式会社

【2021年12月発行】

同社は「阪急阪神ホールディングスグループサステナビリティ宣言」を策定し、それ以降、ESGに関する取組みをこれまで以上に積極的に推し進めています。お客様や地域社会等との信頼関係を構築しながら、事業を通じて社会課題の解決に努め、グループを挙げて持続的な成長を志向し、ひいては持続可能な社会の実現を目指しています。本発行により調達した資金は「梅田1丁目1番地計画(大阪梅田ツインタワーズ・サウス)」に充当される予定です。

東日本旅客鉄道株式会社 (JR東日本)

【2022年1月発行】

同社はグループ経営ビジョン「変革2027」においてESG経営の実践を掲げており、JR東日本グループの持続的な成長を目指しています。事業を通じて社会的な課題を解決し地域社会の発展と国際目標「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に取り組んでいます。本発行により調達した資金は「JR東京総合病院の病棟等の建替え」および「KAWASAKI DELTA(カワサキデルタ)」に充当される予定です。

多様な働き方を支援

当社グループの取組みが引き続き高評価を獲得



当社は、2021年度において、経済産業省と東京証券取引所が共同で主催する「なでしこ銘柄」、「健康経営銘柄2022」に8年連続で、「健康経営優良法人2022(ホワイト500)」に6年連続で選定されました。

女性活躍推進に積極的に取り組んでおり、女性管理職比率について2025年までに25%以上とすることを目標に、2022年3月末時点では

18.3%となりました。取締役に占める女性比率は、2030年までに30%以上を目指すことを、コーポレートガバナンスに関するガイドラインに開示しており、女性取締役は2022年3月末時点で28.6%となっています。

また、当社は将来にわたって、社員のウェルビーイング(注)向上により生産性を高め、組織として高いパフォーマンスを発揮し続けることを目指し、健康経営の推進に戦略的に取り組んでいます。CHO(最高健康責任者)に人事担当役員を選任し、CHO主催の「健康経営推進会議」を四半期ごとにグループ横断で開催することで、課題認識、取組みの評価、改善を行い、健康経営のPDCAを回しています。

(注)ウェルビーイング (Well-being):身体的・精神的・社会的に良好な状態。

8年連続受賞

「なでしこ銘柄」「健康経営銘柄」



6年連続受賞

「健康経営優良法人」



トピックス

2022年4月より「ダイワインターネットTV」が移行

YouTube「大和証券グループ公式チャンネル」へ

当社の運営するオウンドメディア「ダイワインターネットTV」をYouTubeを使った動画配信チャンネル「大和証券グループ公式チャンネル」に4月1日をもって移行しました。

大和証券グループ公式チャンネルは、ダイワインターネットTV同様にわかりやすく証券取引関連情報を提供することを目的としています。引き続き、大和証券グループの情報発信媒体として番組内容を充実させていく予定です。

ダイワインターネットTVは、2000年に放送開始、2015年にはSDGs目標4「質の高い教育をみんなに」の事例として国連から取り上げられました。*

当社グループの豊富な金融・証券関連情報コンテンツを配信することで、さらなる投資普及につなげたいと考えています。

*SDGsの企業の取組事例集(金融業界編2015年/国連GC、KPMG発行)において、目標4「質の高い教育をみんなに」の事例として、「ダイワインターネットTV」の取組みが紹介されました。



主な番組内容

- 毎日のマーケット情報
- 大和証券グループで扱う商品・サービス内容の紹介
- 資産運用・資産形成に関する情報
- アナリストコメント
- 大和証券グループのIR情報 等



YouTube「大和証券グループ公式チャンネル」

<https://www.youtube.com/channel/UCGRSKDVhIIV3slq2N1VFDXg>



2021年度(第二回)助成先決定

大和証券グループ未来応援ボンドこども支援団体サステナブル基金

当社グループは、持続可能な社会の実現に向けて貢献する活動として、困難な状況下にある子どもたちの環境改善や貧困の連鎖を防止することを目的に「大和証券グループ夢に向かって! こどもスマイルプロジェクト」に取り組んでいます。

このプロジェクトの一環である本基金は、感染症の流行や、自然災害の発生時においても、子どもたちが必要な支援を継続的に受けることができるよう、子ども支援団体における団体運営の持続可能性とレジリエンス向上を応援します。

2021年度(第二回)助成先は、右のとおり決定しました。

2021年度(第二回)
助成総額

24,500,000円



団体名	所在地	金額(円)
NPO法人eboard	兵庫県西宮市	3,500,000
NPO法人ウィーズ	千葉県船橋市	3,500,000
認定NPO法人ACE	東京都豊島区	3,500,000
認定NPO法人SOS子どもの村JAPAN	福岡県福岡市	3,500,000
認定NPO法人CPAO	大阪府大阪市	3,500,000
NPO法人Chance For ALL	東京都足立区	3,500,000
認定NPO法人山口せわやきネットワーク	山口県山口市	3,500,000



国内外の各種ランキングで最高賞を獲得

■ 大和証券

日経ヴェリタス 2022年アナリストランキング
「株式編」会社別

4年連続
1位

■ 大和証券

2022 Institutional Investor
All-Japan Research Team

3年連続
1位



IRメールサービスのご登録はこちら(ご登録・購読は無料)
当社IRに関する情報をご指定のメールアドレスにお届けします!



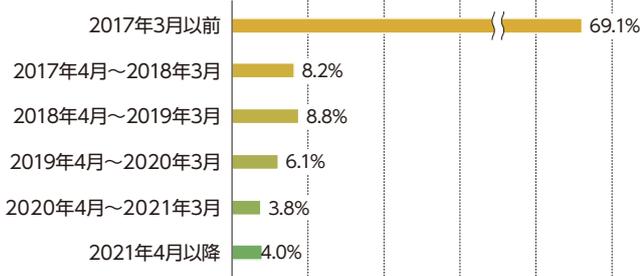
株主さまアンケート集計結果

2021年9月末株主優待にご応募いただいた約116,000名の株主さまに対して、アンケートを実施しました。

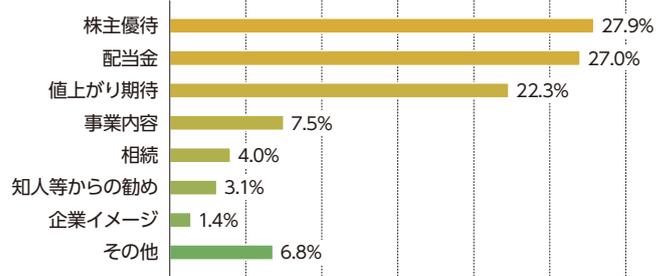
その結果、102,962名の方からご回答いただきました(回答率約88%)。皆さまのご協力で厚く御礼申し上げます。

今後もこうした機会を利用し、いただいたお声をもとに当社のIR活動の拡充を図るとともに、より充実した株主優待の展開にもつなげていきたいと考えております。

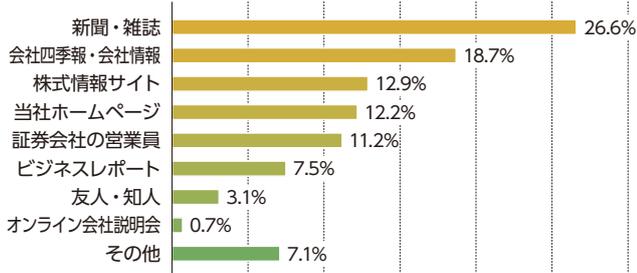
① 当社株式を最初に保有した時期



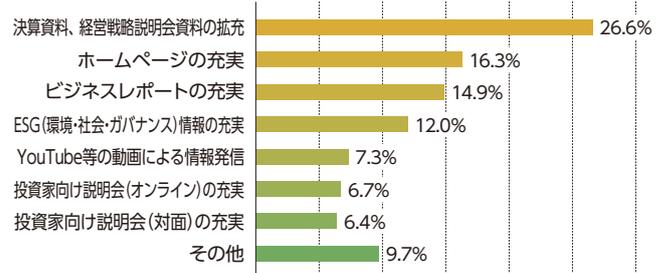
② 当社株式を取得した理由 (複数回答可)



③ 当社に関する情報の入手手段 (複数回答可)



④ 今後の拡充を望む情報開示やコミュニケーション活動 (複数回答可)



株主優待のお申込みはWebが便利です!

株主優待のお申込みは、Webからのお申込み、またはハガキの郵送で受け付けております。

Webからのお申込みをご利用いただくと、子どもの貧困問題への取組みサポートや、一部の優待品のお届け日のご指定等が可能となります。

今回の株主優待より、スマートフォンから二次元コードを読み取りお申込みいただける【優待スマート申込み】を開始しました。お申し込み方法の詳細は、株主優待お申込み案内用紙をご覧ください。



株主優待 お申込みサイト

<https://www.daiwa-grp-yutai.jp/>

お申込み締切日

2022年7月31日(日)

株主優待 お申込みサイト内

株主さまアンケートのお願い [実施期間] ~2022年7月31日(日)

株主の皆さまの率直なご意見・ご感想をぜひお聞かせください。今後のIR活動等の参考にさせていただきます。

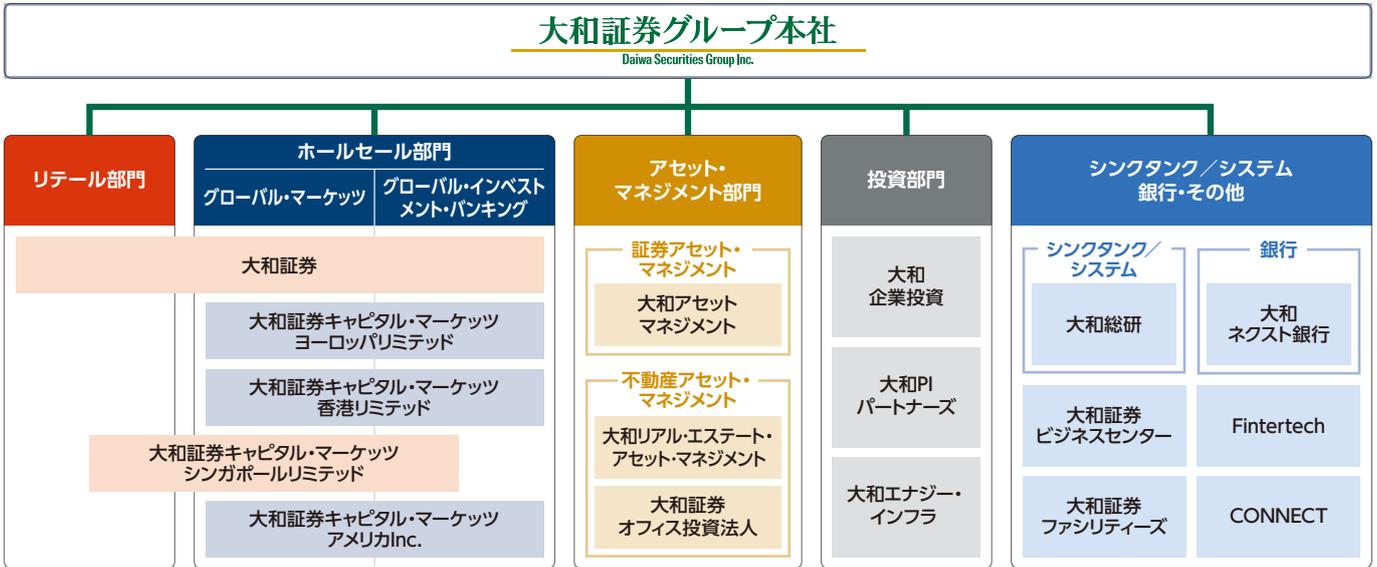
ご回答いただいた皆さまの中から、抽選で300名様にクオカード(500円分)を進呈いたします。

(当選者の発表は、2022年8月のクオカード発送をもって代えさせていただきます。)

*このアンケートは、諸費用の削減と集計作業の迅速化を目的として、株主優待お申込みサイトを利用して実施しているため、株主優待品をお申込みいただける株主さま(1,000株以上保有)を対象とさせていただきます。また、アンケートサイトをご利用いただく際の通信事業者への通信料金等は、株主さまのご負担となります。

会社概要／株式・株価の情報

■ 大和証券グループの主要会社構成 2022年3月31日時点



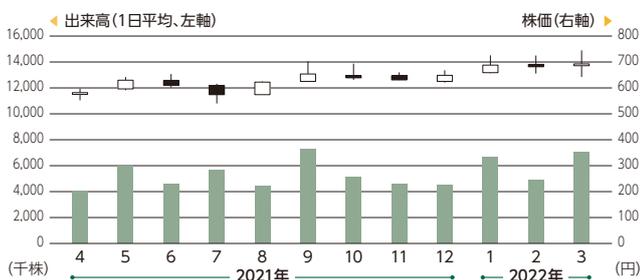
■ 会社概要 2022年3月31日現在

商号	株式会社大和証券グループ本社 英文：Daiwa Securities Group Inc.
証券コード	8601
所在地	〒100-6751 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
電話	(03) 5555 - 1111 (代)
創業日	1902年5月1日
設立日	1943年12月27日
代表者	執行役社長 中田 誠司
資本金	2,473億円
事業内容	有価証券関連業務およびその遂行を支援する業務を営む国内および海外の子会社、関連会社の株式又は持分を所有することによる当該会社の支配・管理
ホームページ	https://www.daiwa-grp.jp/
I R 室	ir-section@daiwa.co.jp

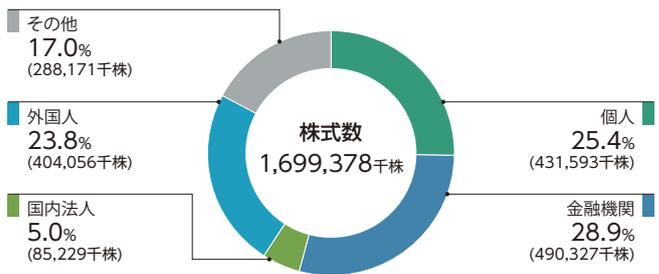
■ 東京証券取引所における当社株価 2021年4月1日～2022年3月31日

始値	高値	安値	終値	一日平均出来高
575.3	745.0	540.0	692.7	5,388千株

■ 株価および出来高の推移 2021年4月1日～2022年3月31日(東京証券取引所)



■ 株式の状況 2022年3月31日現在



(注1) 株式数は千株未満を切捨てています。
 (注2) 株式数比率は小数第2位を四捨五入しています。
 (注3) 「その他」には、政府・地方公共団体、証券会社、自己名義株式が含まれます。

■ 大株主(上位10名) 2022年3月31日現在

株主名	持株数(持株比率)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	238,102千株(16.05%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	74,814千株(5.04%)
太陽生命保険株式会社	41,140千株(2.77%)
パークレイズ証券株式会社	34,391千株(2.31%)
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	31,662千株(2.13%)
日本生命保険相互会社	31,164千株(2.10%)
日本郵政株式会社	30,000千株(2.02%)
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	24,262千株(1.63%)
大和持株会	22,083千株(1.48%)
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	20,297千株(1.36%)

(注1) 持株数は千株未満を切捨てています。
 (注2) 持株比率は小数第3位を切捨てています。
 (注3) 当社は、2022年3月31日現在、自己株式216,066,485株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
 (注4) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。



IRメールサービスのご登録はこちら(ご登録・購読は無料)
当社IRに関する情報をご指定のメールアドレスにお届けします!



株主メモ

■ 株式についてのご案内

決算日	3月31日(年1回)
	期末配当 3月31日
基準日*	中間配当 9月30日
	* 剰余金の配当については、必要に応じ基準日を定めて実施することがございます。
定時株主総会	6月下旬(基準日3月31日)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
	公告掲載URL https://www.daiwa-grp.jp/ir/shareholders/

■ 住所変更のお手続きについて

ご住所を変更された場合、株主名簿の変更手続きが必要となります。お手続きをお忘れになると、株主総会招集ご通知や配当金関係書類などをお届けできなくなりますので、ご注意ください。

■ 単元未満株式の買増し・買取りについて

当社では、単元未満株式に不足分を買増して単元株式数(100株)におまとめいただけるよう、単元未満株式の買増制度を採用しています。また、当社に買取請求をすることもできます。

なお、下記期間は原則として買増および買取請求の受付を停止していますので、ご注意ください。

買増請求の受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して10営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して10営業日前の日から9月30日までの間
買取請求の受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して3営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して3営業日前の日から9月30日までの間

具体的なお手続きに関するご照会はお取引先の証券会社等にお問合せください。なお、特別口座を開設された場合の買増および買取請求は下記の三井住友信託銀行の電話照会先(フリーダイヤル)までお問合せください。

■ 三井住友信託銀行 証券代行部のお問合せ先

書類請求等のご照会	0120-782-031	オペレーター対応：平日 9:00~17:00
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/	

大和証券お問合せ先

本・支店・営業所

大和証券ホームページの「店舗一覧」をご覧ください

▼ 全国のお店一覧

https://www.daiwa.jp/service/channel/brc/product_list.html



コンタクトセンター

0120-010101

受付時間
平日 8:00~18:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

お客様相談センター

03-5555-2222

受付時間
9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

「お客様相談センター」では、お客様のご意見、ご要望、苦情などを専用電話にておうかがいしています。お客様からお寄せいただいた「声」に真摯に耳を傾け、その声を企業活動に活かし、サービスやお客様満足度の向上に役立て、「お客様から選ばれる証券会社」を目指します。なお、ご注文や株価・残高照会、商品の詳しいご説明、資産運用のご相談はお取引の窓口で承ります。

株主優待

申込締切日

2022年7月31日(日)

毎年3月末と9月末の1,000株以上保有の株主さまを対象に、年2回の株主優待を実施しております。

2022年3月末株主優待の対象は、
2022年3月末の株主名簿に記録されている
当社株 **1,000株以上保有**の
株主さまです。



高齢者向け住宅の入居時費用割引

有料老人ホーム
『グッドタイムリビング』 入居時費用から
50万円割引

シニア向けマンション
『プラテシア』 入居時費用から
50万円割引



利用可能者：株主さまおよびその配偶者さま並びにその親族さま(三親等まで)

ホテル・ゴルフ場の割引／ご優待

ご利用いただけるホテル・ゴルフ場の優待内容・ご利用方法については、当社Webサイト(<https://www.daiwa-grp.jp/ir/shareholders/privilege.html>)または1,000株以上保有の株主さまにご案内の【2022年3月末株主優待品カタログ】に掲載しております。



株主優待に関するお問合せ先〈株主優待品カタログについて〉

株主優待品カタログ事務局

0120-044-315

平日10:00-17:00
2022年8月11日(木)～16日(火)を除く

保有株式数

1,000株～2,999株
保有の株主さま

株主優待品

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより※ **1点**

3,000株～4,999株
保有の株主さま

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより※ **2点**

5,000株～9,999株
保有の株主さま

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより **1点**

10,000株以上
保有の株主さま

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより※ **2点**

※ Webお申込み限定品からも選択可能

※ 株主優待制度の内容は、次回以降変更の可能性がございます。

「オリジナル カレンダー」 進呈について のご案内

2023年版の「オリジナルカレンダー」は、当社第85回定時株主総会において、議案の賛否にかかわらず議決権をご行使いただいた1,000株以上保有の株主さま全員への進呈とさせていただきます。

何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

- カレンダーは2022年12月に郵送いたします。お申込みの手続きは不要です。
- 2022年4月1日以降に住所変更された場合は、株主優待品カタログ事務局(0120-044-315)まで必ずご連絡ください。

